

1 研究課題名

食中毒・感染症原因菌のゲノム解析を用いた評価
(「細菌ゲノミクスを基礎とした病原体サーベイランスへの応用に向けた研究」の一環として実施します。)

2 研究期間

令和5年11月20日から令和9年3月31日

3 研究機関

福岡県保健環境研究所 病理細菌課

研究代表者：重村 洋明

4 実施責任者

福岡県保健環境研究所 病理細菌課 重村 洋明、カール由起

5 研究の目的

食中毒事例の有症者、従事者、食品、環境検体から分離された病原体、また感染症事例の有症者、無症状保菌者、環境から分離された病原体について、病原体が持つ特徴を把握します。それら病原体のもっている特徴を明らかにするとともに遺伝的な関連性や疫学的な関係性を明らかにすることを目的としています。

6 研究の方法

本研究では、平成29年1月1日から令和9年3月31日までの期間に、福岡県保健環境研究所において食品衛生法に基づく食中毒の検査または感染症法に基づく感染症の検査のために検体を提供された方を対象とします。

さらに、以下の方も対象とします。

- A. 医療機関で診療目的に実施された細菌検査により、食中毒や感染症の原因となる病原体が分離され、その病原体が福岡県保健環境研究所に搬入された方
- B. 診療目的で実施された細菌検査が民間検査機関に委託され、その結果として食中毒や感染症の原因菌が分離され、その菌株が福岡県保健環境研究所に搬入された方

分離された病原体やその病原体に関する疫学情報について、細菌学的手法、遺伝学的手法、分子疫学的手法、疫学的手法を用いて解析します。

7 個人情報の取り扱い

当所は、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針第18（個人情報の保護等）の規定に則り、食品衛生法または感染症法に基づく検査で取得した生体試料及び情報を取り扱っていますが、この研究では、個人を特定できる情報は一切使用しません。そのため、対象者個人のプライバシーは保護されます。ご自身の情報がこの研究に利用されることを希望されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。

なお、検体が当所に搬入される時点で個人を識別できないようにされていた場合には、特定の方から除外を求められても、検体を個人と結びつけることができないため、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

8 本研究に関するお問い合わせ先

福岡県保健環境研究所 病理細菌課

〒818-0135 福岡県太宰府市大字向佐野 39

電話：092-921-9944

9 その他

本研究参加による直接的な利益はありません。この研究に関して、開示すべき利益相反は一切ありません。また、この研究に係る外部研究費について福岡県保健環境研究所利益相反（COI）委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。